T-ブロック　ラテル&ウォルズ用
乾式施工部材(埋入用)

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細書

1 柱セット

名　　称	員　数		
	H:09	H:12	H:15
支柱(H：09)	1	ー	ー
支柱(H：12)	ー	1	ー
支柱(H：15)	ー	ー	1

※支柱（H:15）はスチール補強入りです。

2 ベース材・横材セット

名　　称	員　数					
	3段・4段積み用			5段積み用		
	W:06	W:08	W:12	W:06	W:08	W:12
ベース材(W：06)	1	ー	ー	1	ー	ー
ベース材(W：08)	ー	1	ー	ー	1	ー
ベース材(W：15)	ー	ー	1	ー	ー	1
横材(W：06)	2	ー	ー	3	ー	ー
横材(W：08)	ー	2	ー	ー	3	ー
横材(W：12)	ー	ー	2	ー	ー	3
ベース材組付金具	2	2	2	2	2	2
横材組付金具	4	4	4	6	6	6
裏板	2	2	2	2	2	2
ベース材・横材組付ネジ　φ4×10トラス	26（予備2本）	26（予備2本）	26（予備2本）	34（予備2本）	34（予備2本）	34（予備2本）
取付説明書(埋入用)	1	1	1	1	1	1

3 Rブロック用ベース材・横材セット

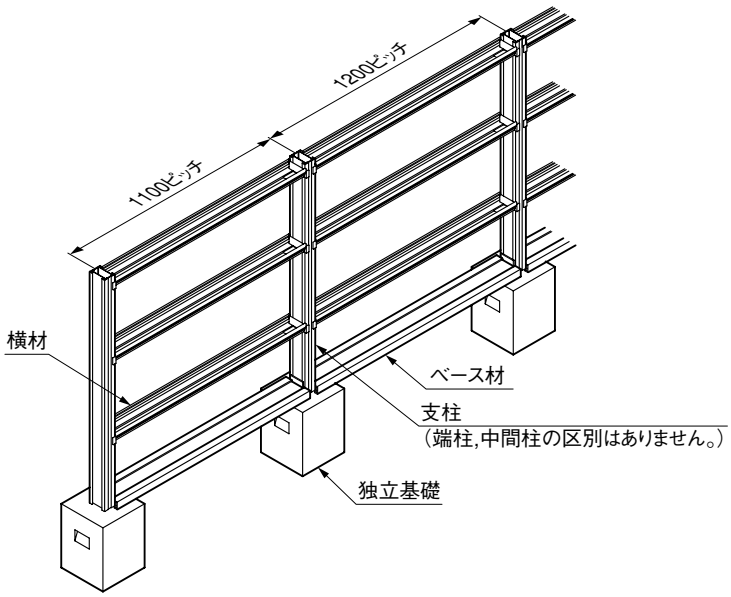
名　　称	員　数	
	3段･4段積み用	5段積み用
Rベース材	1	1
R横材	2	3
ベース材スペーサー	2	2
ベース材組付金具	1	1
横材組付金具	2	3
裏板	4	5
ベース材・横材組付ネジ　φ4×10トラス	22（予備2本）	30（予備2本）

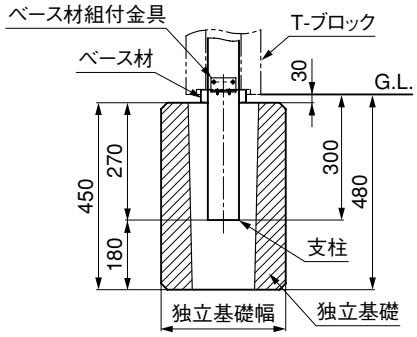
4 コーナー金具

名　　称	員　数	
	コーナー金具(右)	コーナー金具(左)
コーナー金具(右)	2	ー
コーナー金具(左)	ー	2
金具組付ネジ　φ4×10トラス	8（予備無し）	8（予備無し）
裏板	4	4

※コーナーブロック（右）にはコーナー金具（右）を使用してください。
左はその逆になります。

1. 基本割付けおよび各部名称

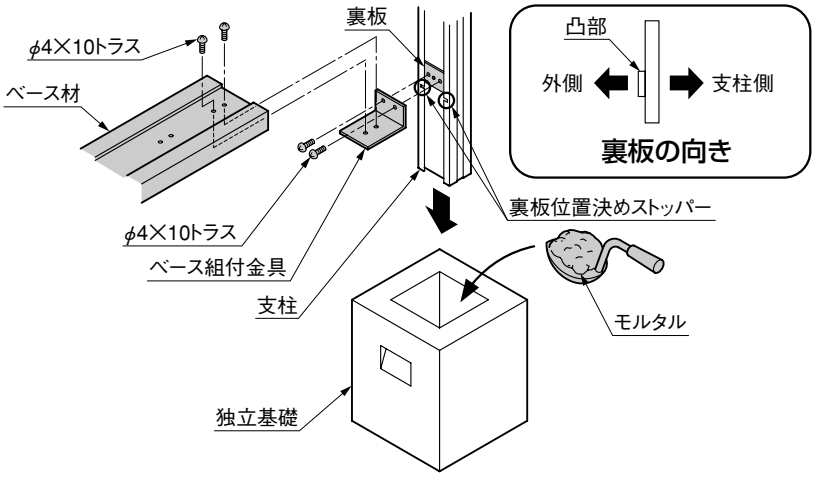




＜注　意＞

- 横材は偶数段と最上段のブロックに施工してください。
  （例）5段積みは、2段,4段,5段目に横材を入れます。
- 端部の柱のみ1100ピッチとなりますので、ベース材と横材は切断となります。

2. 支柱およびベース材の施工



市販独立基礎ブロックサイズ別施工範囲

ブロックの積み段数	支柱ピッチ	
	1200mm	800mm(参考)
3段	250×250　h450	200×200　h450
4段	250×250　h450	200×200　h450
5段	250×250　h450	200×200　h450
コーナー部	180×180　h450	

❶ 施工するT-ブロックの積み段数より、表内の独立基礎ブロック以上の基礎用穴を所定のピッチであらかじめ準備してください。

❷ 支柱の上端より裏板を位置決めストッパーで止まるところまで入れてください。

<注 意>

● 裏板には向きがあり、中央の凸部が外側になります。

❸ 裏板とベース組付金具をφ4×10トラスネジで組付けてください。

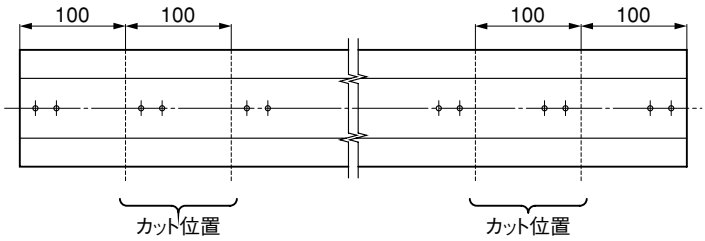
❹ あらかじめ独立基礎ブロックの穴にモルタルを入れてください。

❺ 支柱を独立基礎ブロックに差込んでください。

❻ 支柱ピッチを出すため、ベース材をφ4×10トラスネジで支柱と固定してください。尚、その場合ベース材のセンター穴での仮組みをおすすめします。

❼ 支柱の通りと垂直を確認して、モルタルを硬化させてください。

3. ベース材の切断



※横材のカットも同様です。

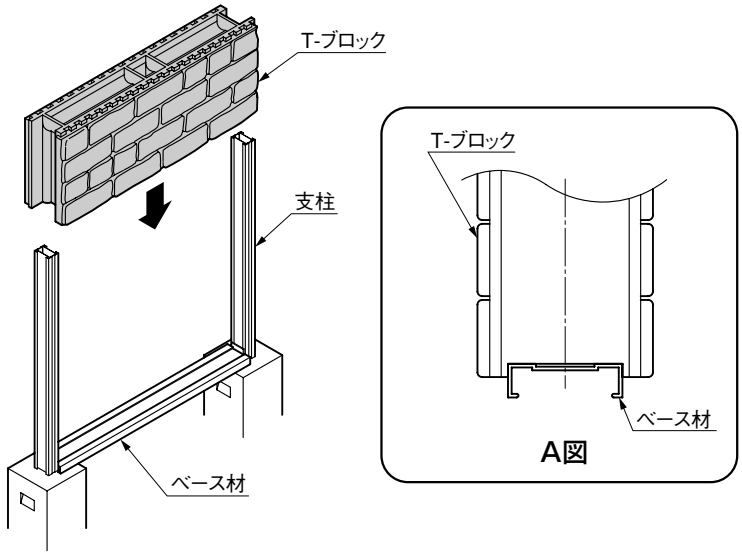
<注 意>

● ベース材はそれぞれ

（W06＝支柱ピッチ　600mm
W08＝　〃　800mm
W12＝　〃　1200mm）

となっていますが、あらかじめ切断を考慮して穴加工していますので、400mmまでは切断のみで切詰められます。

4. T-ブロックの差込み



❶ 支柱を埋込んだモルタルが、十分硬化したことを確認してください。

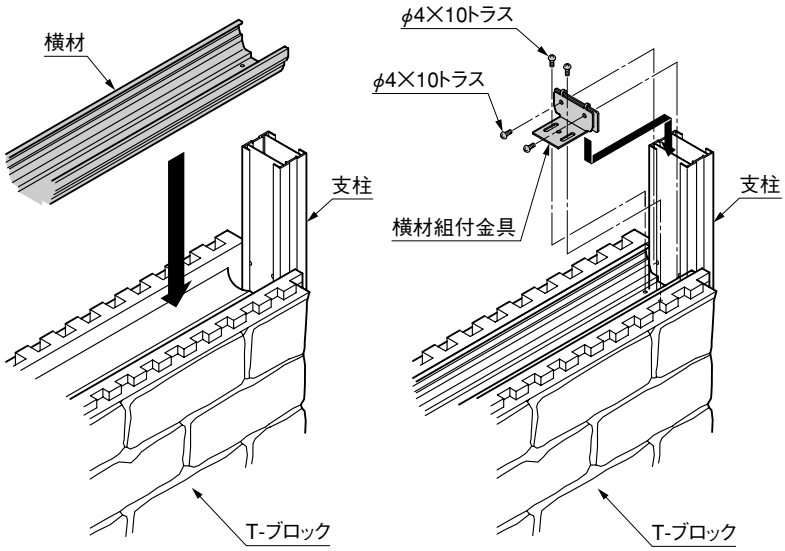
❷ T-ブロックは、支柱上端より差込んでください。

❸ T-ブロック下部凹（へこみ部）を、ベース材に確実にはめてください。（A図参照）

<注 意>

● 端部ブロックの端面側は、100mm内側のブロック穴に支柱を入れてください。

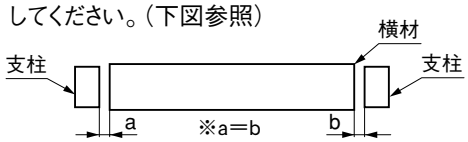
5. 横材の取付け



❶ T-ブロックのモルタル流れ止め部の発泡材を取除いてください。
❷ 横材をT-ブロック上部の溝に差込んでください。
❸ 横材組付金具を支柱の上から差込み、支柱にφ4×10トラスネジで組付けてください。
（横材組付金具は裏板一体タイプです。）
❹ 横材と横材組付金具を、φ4×10トラスネジで固定してください。

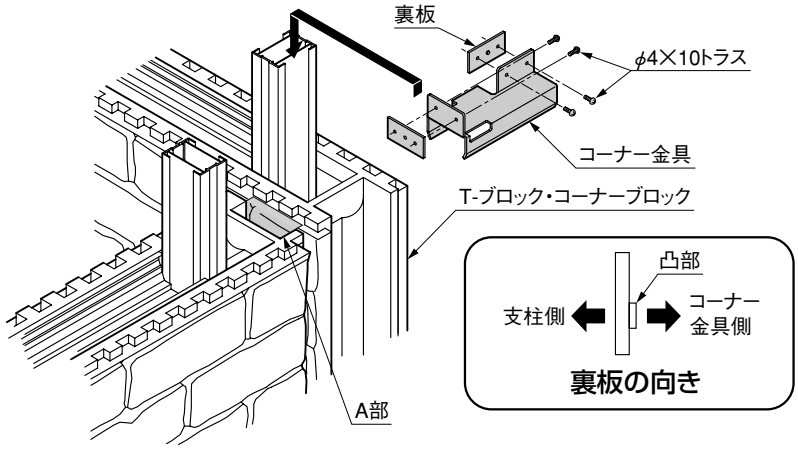
＜注　意＞

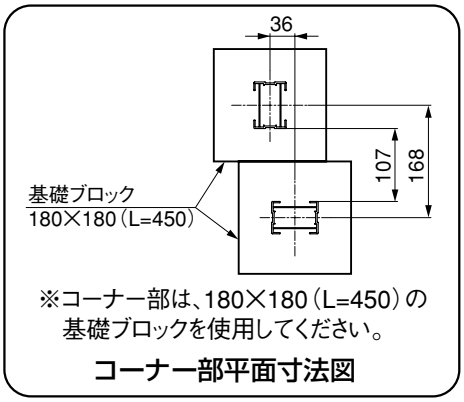
- 横材と横材組付金具は、T-ブロックに対して上より十分押えてからネジ止めしてください。
- 支柱と横材のクリアランスは、左右ほぼ同じにしてください。（下図参照）

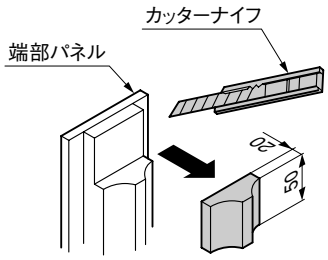


- 斜めになった場合は、もう一度差込み直してください。無理にたたきますと横材が曲がる可能性があります。

6. コーナー部の施工

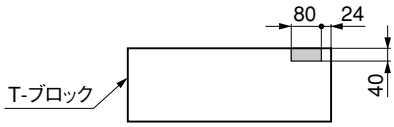






ブロックの積み段数	コーナー金具の取付位置
3段積み	1段目と2段目のあいだと、2段目と3段目のあいだ
4段積み	1段目と2段目のあいだと、3段目と4段目のあいだ
5段積み	2段目と3段目のあいだと、4段目と5段目のあいだ

❶ 下表内のT-ブロック積み段数別に示す位置に、に、コーナー金具を取付けてください。
❷ コーナー金具が取付く場所のT-ブロック・コーナーブロックに、金具の逃げ加工を行なってください。（A部、下図参照）

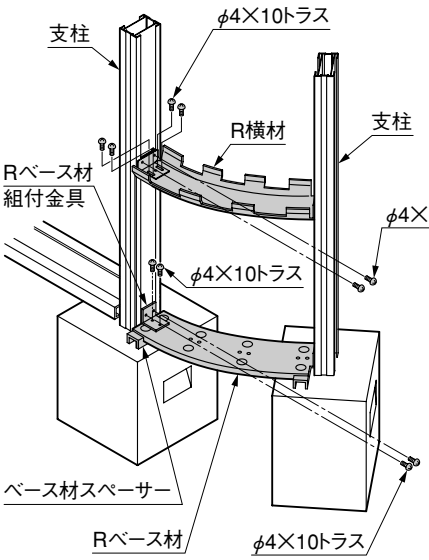


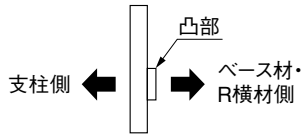
＜注　意＞

- 乾式施工の90°コーナー部は必ずコーナーブロックを使用してください。
- コーナー金具は左右があり、コーナーブロック（右）にはコーナー金具（右）を、コーナーブロック（左）にはコーナー金具（左）を使用してください。

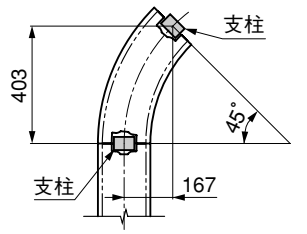
❸ コーナー金具にあらかじめ裏板2枚を、φ4×10トラスネジで仮止めしてください。
❹ 裏板を仮止めしたコーナー金具を支柱上端より差込み、ブロック上面に押し付けてください。その際、ブロック上面よりコーナー金具が飛び出さないようにしてください。
❺ コーナー金具と裏板を仮止めした、φ4×10トラスネジを確実に締め付けてください。
❻ 端部パネルの取付け時に、コーナー金具と端部パネルの発泡材部があたるため端部パネルをカッターで切り欠いてください。
❼ 端部パネルを接着剤で取付けてください。

7. Rブロックの施工





裏板の向き



※寸法の詳細は、「T-ブロックラテル&ウォルズ＜B047＞」の取付説明書をご覧ください。

支柱割付け平面図

❶ 独立基礎サイズは、「2.支柱およびベース材の施工」と同じサイズとしてください。

❷ Rベース材は裏板を使用して、支柱2本をφ4×10トラスネジで固定してください。また、直線部が続く場合は、直線部のベース材とも固定して基礎に埋めてください。

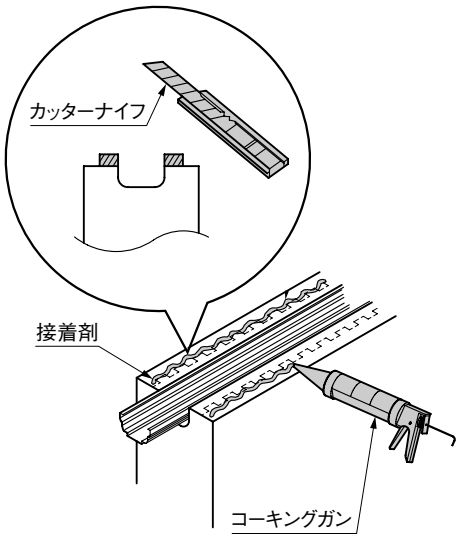
❸ 直線部のベース材とRベース材の厚さが異なるため、ベース材スペーサーをRベース材の下と基礎の間に入れてください。

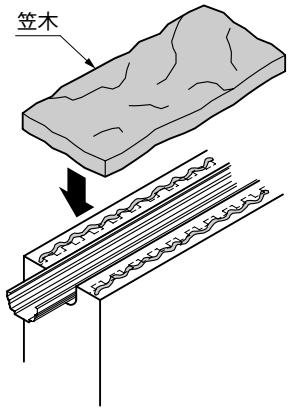
❹ 支柱のずれを防ぐため、R横材を支柱に仮固定して基礎を固めてください。

❺ 基礎が固まりましたらR横材をはずして、Rブロックを支柱上部より差込んでください。

❻ 偶数段および最上段のブロックに、R横材をφ4×10トラスネジで固定してください。

8. 笠木の取付け





❶ 最上段部のハメ合い用凸部分を、カッターナイフ等で切断してください。

❷ コーキングガンで接着剤を均一に塗布してください。333mℓの接着剤で約2.5mが目安です。

❸ 笠木を強く押しつけて接着してください。

＜注　意＞

- 135ブリックの施工はできません。
- 雨の日や、濡れたブロックへの施工はしないでください。

工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。

●みだりに改造、変更はしないでください。

●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
B048
200003A